第 96 回（一社）日本脳神経外科学会北海道支部会

会 長：市立函館病院脳神経外科　對馬　州一

日 時：令和 8 年 9 月 12 日（土）8:00～17:45（開場 7:30）

会 場：札幌医科大学記念ホール（札幌市中央区南1条西18丁目）



【交通アクセス】

■地下鉄　　最寄り駅：地下鉄東西線「西18丁目駅」

経　路：札幌駅・大通駅から、南北線「さっぽろ」駅（JR札幌駅直結）から「大通」駅（2分）

「大通」駅で東西線「宮の沢」行に乗換え「西18丁目」駅（4分）下車

「西18丁目」駅5番出口より徒歩5分。

■市電　　最寄り駅：「西15丁目」　　経路：「西4丁目」駅から「西15丁目」駅（12分）下車

■駐車場　　駐車場のご用意はございませんので、近隣の有料駐車場をご利用下さい。

【参加登録】

参加費（3,000 円）を現金で会場にてお支払いいただき、端末で参加登録をしてください。参加登録をいただければ学会参加単位1単位が付与されます。学会参加単位登録には、日本脳神経外科学会会員カードが必要です。

なお、参加事前登録や参加費の銀行振り込み受付はございません。

※初期研修医の先生は参加無料となりますので、下記事務局メールアドレスまで参加希望の旨ご連絡願います。そのうえで当日の受付も行って下さい。

【演者の方へ】

■当日の発表方法について

本会では、当日の PC（発表データ）受付を設置いたしません。大変お手数をおかけいたしますが、下記期間内に、発表データのご提出をお願いいたします。なお、想定外のトラブルなども考慮し、念のために USB メディアに発表データのバックアップをしてお持ちいただくことを推奨します。

■ 発表データ登録期間

～9月4日（金）17:00 まで ※時間厳守でお願いいたします。

■ 発表データについて

・一般演題の発表は 5分です。討論は 2分です。
・会場でご発表いただく用の PowerPoint データをご提出ください。ナレーションは不要です。
・スライドサイズは、16:9 を推奨いたします。
・スライドに使用する文字は、標準フォントでお願いいたします。（文字化けや文字ずれを防ぐため）
・動画を使用される場合は、必ずスライドに「挿入」ください。ハイパーリンクは使用できませんのでご留意ください。
・保存ファイル名は、必ず「氏名」でご登録ください。

■ 発表データの登録先/登録方法

https://www.dropbox.com/request/lt4a1hsbatafok270hh0

≪登録方法≫

① 上記 URL を開きましたら、「ファイルを追加」ボタンをクリックし、「パソコンのファイル」もしくは「パソコンのフォルダ」を選択し、登録するデータを選択（アップロード）してください。
② 登録データを選択（アップロード）していただきましたら、先生の氏名とメールアドレスを入力ください。
③ 完了画面がでましたら登録完了です。また、DropBox (no-reply@dropbox.com)より自動返信メールが届きますのでご確認ください。 ※メールアドレスに不備がある場合、返信メールが届きませんのでご注意ください。
④ 登録期間以降に登録データを確認し、運営事務局よりデータ確認のご連絡をさせていただきます。 ※登録期間内でしたらデータの修正（差し替え）は可能ですが、差し替えの場合は、ファイル名を「氏名_修正版」でご登録ください。

■ 当日の発表方法について

・会場にお越しいただき、ご発表いただきます。
・事務局で準備する PC は、【OS】Windows11、【ソフト】Microsoft Power Point 365 です。
・発表は、PC によるプレゼンテーション 1面映写です。
・発表時はご提出いただいた発表データの 1枚目をオペレーターが表示しますので、スライド 2枚目以降を演台上のマウスを使用し、ご自身で進めながらご発表ください。
・ノートや次のスライドを表示する機能（発表者ツール）は使用できませんのでご了承ください。発表データについて、ご不明な点がございましたら【事務局連絡先】にご相談ください。

【FD講習について】

本学会ではFD講習を開催いたします。事前参加申し込みや予約の必要はありません。

FD講習は本学会参加者のみを対象とし、現地開催のみといたします。

令和8年9月12日 （土） 18:00～19:00

会場：札幌医科大学記念ホール会議室A（学会プログラム終了後に行います）

FD講習への参加を希望される先生は、学会プログラム終了後、FD講習前後に日本脳神経外科学会会員カードで受講登録をして下さい。受講登録をされなかった場合には参加したとみなされませんのでご注意下さい。

【領域講習】 モーニングセミナー　8:00－9:00

座長　旭川医科大学脳神経外科　教授　木下　学　先生

『脊椎脊髄外科をもっと身近に－Update and Back to basics』

札幌孝仁会記念病院脊椎脊髄外科　村上　友宏 先生

【領域講習】 ランチョンセミナー　共催　エス・アンド・ブレイン株式会社　11:35－12:35

座長　札幌医科大学脳神経外科　教授　三國　信啓　先生

『破裂脳動脈瘤の開頭術で考えていること、実践していること』

帯広厚生病院脳神経外科　能代　将平　先生

【領域講習】 特別講演　共催　Terumo 株式会社　13:05－14:05

座長　北海道大学大学院医学研究院　脳神経外科学教室　教授　藤村　幹　先生

『脳動脈瘤に対する血管内治療　判断と実行に必要な基本的事項』

埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科　教授　飯星　智史　先生

コーヒーブレイクセミナー　共催　センチュリーメディカル株式会社　14:10－14:50

座長　市立函館病院脳神経外科　對馬　州一　先生

『心原性脳塞栓症予防の新戦略－Wolf-Ohtsuka法による胸腔鏡下左心耳閉鎖術の有効性と臨床的意義－』

市立函館病院心臓血管外科　三浦　修平　先生

【支部総会】 12:40～12:55

【プログラム・抄録】

下記ホームページよりプログラムと抄録がダウンロードできます。

- (一社)日本脳神経外科学HP: https://jns-official.jp
- (一社)日本脳神経外科学会 北海道支部会HP : http://www.jns-hokkaido.jp/
- (一社)日本脳神経外科学会 北海道支部会プログラム抄録 : https://jns-hokkaido.jp/cst1392/

【事務局連絡先】

札幌医科大学医学部脳神経外科学講座

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

TEL: 011-611-2111 (内線: 33510)　E-mail: komatsu1@sapmed.ac.jp

開会の辞　7：55〜8：00

会長　對馬　州一

【領域講習】モーニングセミナー　8：00〜9：00

座長　旭川医科大学脳神経外科　教授　木下　　学　先生

「脊椎脊髄外科をもっと身近に－Update and Back to basics」
札幌孝仁会記念病院脊椎脊髄外科　村上　友宏　先生

脳腫瘍　9：00〜10：10

座長　　齊藤　仁十　（旭川医科大学）

1．Feederに形成された動脈瘤の破裂によって出血発症した髄膜腫の一例
関根 美空, 能代 将平, 笹川 彩佳, 香城 章麿
帯広厚生病院脳神経外科

2．乳児に初発し自然退縮後、28年後に再発したPleomorphic Xanthoastrocytomaに類似した病理的・分子的特徴を有する左側頭葉神経膠腫の1例
山本 大慈[1], 山口 秀[1], 伊師 雪友[1], 杉野 弘和[2], 種井 善一[2], 藤村 幹[1]
[1]北海道大学脳神経外科, [2]北海道大学大学院医学研究院　病理学講座　腫瘍病理学教室

3．側脳室内に発生し、intracranial mesenchymal tumor, FET::CREB fusion positiveを疑うも分子学的確証を得られなかった一例
神 亜沙美[1], 浅野目 卓[1], 佐藤 憲市[1], 石田 裕樹[1], 吉原 龍之介[1], 石渡 規生[1], 原 敬二[1],
高梨 正美[1], 瀬尾 善宣[1], 中村 博彦[1], 桑原 傑[2], 杉野 弘和[2], 田中 伸哉[2]
[1]中村記念病院脳神経外科,
[2]北海道大学大学院 医学研究院・医学院 病理学講座 腫瘍病理学教室

4．腫瘍内出血を発症した松果体細胞種の１例
秋山 滉貴, 木村 友亮, 西村 翔吾, 村上 香織, 三國 信啓
札幌医科大学医学部脳神経外科

5．EGFR遺伝子変異陽性肺癌の癌性髄膜炎に伴う髄液循環障害に対し髄液シャント術が有効であった2例
赤坂 幹, 大木 聡悟, 池田 寛, 新保 大輔, 穂刈 正昭, 板本 孝治, 浅岡 克行
手稲渓仁会病院脳神経外科

6．再発時にBRAF/MEK阻害薬が奏功した乳頭型頭蓋咽頭腫の1例
林 鼎鈞[1], 伊師 雪友[1], 山口 秀[1], 山本 大慈[1], 大塚 紀幸[2], 宮石 陸[2], 田中 伸哉[3], 藤村 幹[1]
[1]北海道大学脳神経外科, [2]北海道大学病院病理診断科,
[3]北海道大学病院病理診断科　北海道大学WPIプログラム化学反応創成研究拠点WPI-ICReDD

7. 多発脳神経麻痺を呈し、三叉神経生検で診断したDiffuse large B-cell lymphomaの1例

鎌田 智絵[1], 秋山 幸功[2], 岸本 利一郎[1], 中川 俊祐[1], 福島 大地[1], 布村 克幸[1],
小田 義崇[3], 大瀧 雅文[1]
[1]医療法人脳神経研究ｾﾝﾀｰ新さっぽろ脳神経外科病院, [2]札幌医科大学医学部脳神経外科, [3]北海道大学大学院医学研究院腫瘍病理学教室

8．下垂体茎単独病変を呈したgerminomaの一例

渡邉 直哉, 木村 友亮, 秋山 幸功, 三國 信啓
札幌医科大学医学部脳神経外科

9．左海綿静脈洞部軟骨肉腫に対して経鼻内視鏡下手術を併用して開頭腫瘍摘出術を行った一例

高野 千恵[1], 高野 琢磨[1], 中村 元泰[1], 広島 覚[1], 熊井 琢美[2], 木下 学[1]
[1]旭川医科大学脳神経外科, [2]旭川医科大学耳鼻咽喉科

10. 眼窩および頭蓋内へ高度進展した副鼻腔原発と考えられた扁平上皮癌に対し多診療科合同で広範切除・頭蓋底再建を施行した1例

松永 渉[1], 秋山 幸功[1], 西村 翔吾[1], 山岡 歩[1], 山下 建[2], 大國 毅[3], 三國 信啓[1]
[1]札幌医科大学医学部脳神経外科, [2]札幌医科大学医学部形成外科,
[3]札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科

血管障害外科治療　10：15〜11：25

座長　　山岡　　歩（札幌医科大学）

11. 虚血型もやもや病血行再建術後に脳室周囲吻合の退縮が得られたが、脳室内出血を発症した 1 例

前田 優太郎, 本庄 華織, 渡部 寿一, 麓 健太朗, 大熊 理弘, 進藤 孝一郎,立田 泰之,
片山 満, 大里 俊明, 中村 博彦
中村記念病院脳神経外科

12. Early bifurcationの中大脳動脈に発生した破裂微小動脈瘤に対し，direct sutureおよびSTA-MCA bypassを施行した1例

畑山 達思, 山崎 貴明, 高田 英和, 森脇 寛, 佐々木 雄彦, 嶋崎 光哲, 妹尾 誠, 西谷 幹雄
社会医療法人函館脳神経外科 函館脳神経外科病院

13. 出血発症の小脳Cerebral proliferative angiopathyに対して外科治療を施行し良好な転帰を得た一例

淺利 一誓[1], 長 順之[2], 川口 礼雄[1], 住吉 学[1],斉藤 修[1], 稲垣 徹[1], 入江 伸介[3],齋藤 孝次[1]
[1]釧路孝仁会記念病院脳神経外科, [2]東京科学大学脳神経外科,
[3]札幌孝仁会記念病院脳神経外科

14. ansa cervicalisの切離は本当に安全か？— CEA後に嗄声が残存した1例の考察
村木 岳史, 岡本 迪成, 木下 裕介, 遠藤 将吾, 丸一 勝彦, 中山 若樹, 寺坂 俊介
札幌柏葉会病院

15. 高度石灰化を伴う放射線誘発性頚動脈狭窄に対して、CEAを施行した1例
秋山 裕規[1], 杉尾 啓徳[2], 山口 大志[2], 石塚 智明[2], 森 大輔[2], 岡 亨治[2], 中村 博彦[1]
[1]中村記念病院脳神経外科, [2]中村記念南病院脳神経外科

16. 術前画像で病変範囲の把握が困難であった内頸動脈からA1・M1に及ぶ破裂性動脈解離の1例
荒木 杏菜, 岡田 泰明, 楠 哲也, 中川 智貴, 北田 雄資, 田島 祐, 寺西 邦匡, 山本 康平, 吉川 剛平, 太田 仲郎, 徳田 禎久, 谷川 緑野
札幌禎心会病院脳神経外科

17. Vessel Wall Imagingが破裂瘤の同定に有用だった多発瘤合併くも膜下出血の2例
西海 大樹, 中村 元泰, 高野 千恵, 高野 琢磨, 藤川 征也, 上森 元気, 齊藤 仁十,広島 覚, 三井 宣幸, 木下 学
旭川医科大学脳神経外科

18. 血行再建と複数アプローチを併用しtrappingした右A1巨大血栓化動脈瘤の1例
中川 智貴, 太田 仲郎, 荒木 杏菜, 楠 哲也, 北田 雄資, 田島 祐, 寺西 邦匡, 山本 康平, 岡田 泰明, 吉川 剛平, 谷川 緑野
札幌禎心会病院脳神経外科

19. 血管内治療時代においても開頭術が有効と思われるAcom動脈瘤
鈴木 陽祐
北匠会 小樽中央病院脳神経外科

20. 傍矢状洞部髄膜腫摘出術後に発生した硬膜動静脈瘻の一例
野嵜 祐太, 杉山 拓, 伊師 雪友, 長内 俊也, 内野 晴登, 若原 央, 山口 秀, 藤村 幹
北海道大学脳神経外科

【領域講習】ランチョンセミナー 共催 エス・アンド・ブレイン株式会社 11：35〜12：35

座長　札幌医科大学脳神経外科　教授　三國　信啓　先生

「破裂脳動脈瘤の開頭術で考えていること、実践していること」
帯広厚生病院脳神経外科　能代　将平　先生

支部総会 12：40〜12：55

【領域講習】特別講演　　共催 Terumo株式会社　13：05〜14：05

座長　北海道大学大学院医学研究院　脳神経外科学教室　教授　藤村　　幹　先生

「脳動脈瘤に対する血管内治療　判断と実行に必要な基本的事項」
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科　教授　飯星　智史　先生

コーヒーブレイクセミナー　　共催 センチュリーメディカル株式会社 14：10〜14：50

座長　市立函館病院脳神経外科　對馬　州一　先生

「心原性脳塞栓症予防の新戦略－Wolf-Ohtsuka法による胸腔鏡下左心耳閉鎖術の有効性と臨床的意義―」
市立函館病院心臓血管外科　三浦　修平 先生

外傷・感染・脳脊髄液　　14：50〜15：40

座長　　櫻井　　卓 （中村記念病院）

21. 横静脈洞を跨ぐ外傷性急性硬膜外血腫に対して二分割開頭術を施行した 1 例
蝦名 輝樹, 櫻井 卓, 渡部 寿一, 麓 健太朗, 野村 亮太, 旭山 聞昭, 渥美 皓介,高橋 州平,
大里 俊明, 中村 博彦
中村記念病院脳神経外科

22. 多発顔面刺創で複数のbeveling様骨破壊を呈した穿通性頭部外傷の一例
西村 翔吾, 山岡 歩, 秋山 滉貴, 秋山 幸功, 三國 信啓
札幌医科大学医学部脳神経外科

23. 特徴的なMRI所見を呈した感染性慢性硬膜下血腫の1例
山田 芳郎, 大仲 圭祐, 和田 始, 瀧澤 克己
旭川赤十字病院脳神経外科

24. 脳槽まで感染が波及し根治に開頭手術を要した脳膿瘍の一例
都筑 大祐, 山口 陽平, 荻野 達也, 進藤 孝一郎, 立田 泰之, 片山 満, 山口 宗一郎,
石渡 規生, 瀬尾 善宣, 中村 博彦
中村記念病院脳神経外科

25. 先行感染後に急速進行したもやもや病様脳血管病変の1例－原発性中枢神経系血管炎との鑑別を要した経時的画像所見－
戸田 壮太郎[1], 鈴木 比女[2], 坂下 恭也[2], 堀田 祥史[2], 宮田 圭[2], 三上 毅[2]
[1]市立札幌病院臨床研修センター, [2]市立札幌病院脳神経外科

26. 術前3Dシミュレーションを用いて外頸静脈経由で心房カテーテルを留置した脳室心房シャントの1例

若原 央, 氏原 匡樹, 進藤 崇史, 杉山 拓, 藤村 幹

北海道大学脳神経外科

27. 腰椎腹腔髄液短絡術後の持続性脳脊髄液漏出に対して硬膜外ブラッドパッチが奏効した1例

池田 和隆, 石田 裕樹, 大竹 安史, 福田 衛, 天野 裕貴, 五嶋 大悟, 前田 理名, 野呂 秀策, 大里 俊明, 中村 博彦

中村記念病院脳神経外科

機能・脊椎・その他　15：40〜16：30

座長　　氏原　匡樹　（北海道大学）

28. 視床Vim/Vo DBSと凝固術における術後神経症状の相違―2症例の経験

笹尾 明日翔, 菅野 彩, 松永 渉, 江夏 怜, 三國 信啓

札幌医科大学医学部脳神経外科

29. ローラー検査、カテーテル造影で検出できなかったITB療法の機能不全例

在原 正泰, 吉藤 和久

北海道立子ども総合医療・療育ｾﾝﾀｰ脳神経外科

30. 腰部脊柱管狭窄症に対する局所麻酔下での腰椎制動術の治療経験

山崎 和義[1], 井須 豊彦[1], 岩崎 素之[2], 大前 敬祐[1], 越前谷 すみれ[1], 伊東 雅基[1], 古川 浩司[1], 馬渕 正二[1], 水島 慶一[3], 井原 達夫[3], 新谷 好正[1]

[1]小樽市立病院脳神経外科, [2]北海道大学脳神経外科, [3]小樽市立病院脳神経内科

31. 壁在結節性病変を伴って嚢胞性に増大を来した放射線誘発性海綿状血管奇形の1例

中村 元泰[1], 西海 大樹[1], 上野 裕生[2], 高野 琢磨[1], 高野 千恵[1], 藤川 征也[1], 上森 元気[1], 齊藤 仁十[1], 三井 宣幸[1], 広島 覚[1], 木下 学[1]

[1]旭川医科大学脳神経外科, [2]北見赤十字病院脳神経外科

32. 16年間にわたり緩徐に増大した未破裂脳動脈瘤の術前評価で偶発的に発見されたスピキュラを伴わない小型乳癌の1例

山岡 歩[1], 西野 豪[2], 齊藤 亮平[3], 小松 克也[1], 三國 信啓[1]

[1]札幌医科大学医学部脳神経外科, [2]市立釧路総合病院脳神経外科, [3]市立室蘭総合病院脳神経外科

33. 肝細胞増殖因子(HGF)を介した神経細胞とグリア細胞の相互作用

高野 琢磨[1], 木下 学[1], 高野 千恵[1], 板東 良雄[2]

[1]旭川医科大学脳神経外科, [2]秋田大学大学院医学系研究科機能形態学講座

34. 脳神経外科医のタスクシフト・シェアにおけるNurse Practitionerの役割
更谷 和樹[1], 染川 信幸[1], 村木 岳史[2], 木下 裕介[2], 岡本 迪成[2], 遠藤 将吾[2], 菊地 統[2],
丸一 勝彦[2], 中山 若樹[2], 寺坂 俊介[2]
[1]札幌柏葉会病院　診療看護室, [2]札幌柏葉会病院　脳神経外科

血管内治療・脳卒中　16：35〜17：45

座長　　新保　大輔　（手稲渓仁会病院）

35. 血栓回収療法における3D-FIESTA MRA Fusion Imageによる閉塞血管3D Roadmapの有用性
横山 林太郎[1], 原口 浩一[1], 尾金 一民[1], 中村 祐貴[2], 今高 誠一郎[1], 嵯峨 健広[1],
渡辺 一良[1], 伊藤 丈雄[1]
[1]函館新都市病院 脳神経外科, [2]函館新都市病院 脳神経内科

36. 機械的血栓回収術適応症例に対するMRIを用いた閉塞血管と血栓描出の可視化
鈴木 和幸[1], 菊地 統[2], 丸一 勝彦[2], 村木 岳史[2], 岡本 迪成[2], 濵口 直子[1], 平野 透[3],
中山 若樹2, 寺坂 俊介2
[1]札幌柏葉会病院放射線科, [2]札幌柏葉会病院脳神経外科,
[3]札幌柏葉会病院先端医療研究センター

37. 超高齢地域における脳底動脈閉塞に対する血栓回収療法の治療成績と転帰規定因子
太田 裕希[1], 山本 晃匡[2], 平野 司[1], 古明地 孝宏[1]
[1]砂川市立病院脳神経外科, [2]砂川市立病院脳神経内科

38. D to Pの短縮に向けてHybrid Emergency Room Systemを活用した血栓回収における当院での取り組みについて
松島 佑二郎, 髙橋 未来, 佐藤 正夫, 黒岩 輝壮
札幌東徳洲会病院脳神経外科

39. 全弓部大動脈置換後の左中大脳動脈瘤に対し浅側頭動脈を起点としたPull-through法によりWEB留置を可能とした１例
髙橋 未来, 黒岩 輝壮, 松島 佑二郎, 佐藤 正夫
札幌東徳洲会病院脳神経外科

40. 経橈骨動脈アプローチにて発生した大口径カテーテルのentrapmentのベイルアウト
宮田 圭, 坂下 恭也, 鈴木 比女, 堀田 祥史, 三上 毅
市立札幌病院脳神経外科

41. メタノール中毒による両側被殻出血症例の経過
坂下 恭也, 鈴木 比女, 堀田 祥史, 宮田 圭, 三上 毅
市立札幌病院脳神経外科

42. 脳卒中を伴った非弁膜症性心房細動で左心耳マネージメントを施行された40例

竹内 剛[1], 大川原 舞[2], 前田 高宏[2], 山口 裕之[2], 越阪部 学[2], 橋尾 篤[2], 髙橋 明央[2],
八戸 大輔[1], 士反 秀昌[1], 堀田 亮[1], 大竹 諒[1], 濱 元拓[3], 北井 敬之[1], 佐藤 勝彦[1]
[1]札幌心臓血管クリニック循環器内科, [2]大川原脳神経外科病院,
[3]札幌心臓血管クリニック心臓血管外科

43. 心不全を併発した超高齢脳卒中患者の治療を通して経験した双方向性の病院間連携の有用性

小池 悠希, 村橋 威夫, 齊木 俊一郎, 中垣 裕介
医療法人翔陽会滝川脳神経外科病院

44. 急性期脳梗塞における初期診断分類別の病型再分類と診断安定性に関する検討

上野 裕生[1], 三井 宣幸[2], 木下 学[2], 木村 輝雄[1]
[1]北見赤十字病院脳神経外科, [2]旭川医科大学脳神経外科

閉会の辞　17：50〜17：55

会長　對馬　州一

FD講習　18：00〜19：00

KANEKA
MEDICAL
PRODUCTS

医療従事者向け

i-ED COIL
Detachable Coil

※「i-ED COIL」は㈱カネカの登録商標です。

販　売　名：i-EDコイル
医療機器承認番号：30100BZX00069000
保険医療材料償還区分：頭蓋用コイル・コイル・電気式デタッチャブル型

【製造販売元】
株式会社 カネカ
〒530-8288　大阪市北区中之島2-3-18
TEL.06-6226-5256

【販売元】
株式会社カネカメディックス
http://www.kaneka-med.jp/
東京事業所　〒107-6028　東京都港区赤坂1-12-32（アーク森ビル）　TEL.050-3181-4100
大阪事業所　〒530-8288　大阪市北区中之島2-3-18（中之島フェスティバルタワー）TEL.050-3181-4060

HOYA
TECHNOSURGICAL

つくりつなげる コツとカチ

湿潤時







ReFit Collagen Hybrid
リフィット®

フレキシブルな操作性
・スポンジのような弾力性を有しているため、患部に隙間なくフィットすることができます。また、容易に加工ができます。

自家骨類似の構造・組成
・ナノレベルまで自家骨の骨構造・組成に近づけました。

生体内での吸収置換性
・生体内の骨リモデリングサイクルに取り込まれ、骨組織へ置換されます。

骨再生の促進
・骨の再生に優位性があることを臨床試験にて確認しています。※

※ 骨腫瘍等、疾病の治療により生じた骨欠損
骨折等、外傷により生じた骨欠損
自家骨採取により生じた骨欠損に対し、類似品と比較した結果です。

人工骨の可能性は進化しつづける

あらゆる現場で、フレキシブルでスピーディーな対応力

スーパーポア
SUPERPORE

高純度β型リン酸カルシウム（β-TCP）製人工骨
・生体適合性、骨伝導性・骨修復性に加えて材料吸収性を有します。

均一な三重気孔構造
・マクロ気孔・ミクロ気孔・連通孔の三重気孔構造は、材料気孔内部への早期の骨組織再生・修復能を有します。

バランスのとれた吸収置換性
・均一な三重気孔構造の実現により、材料の吸収と自家骨への置換のバランスがとれています。

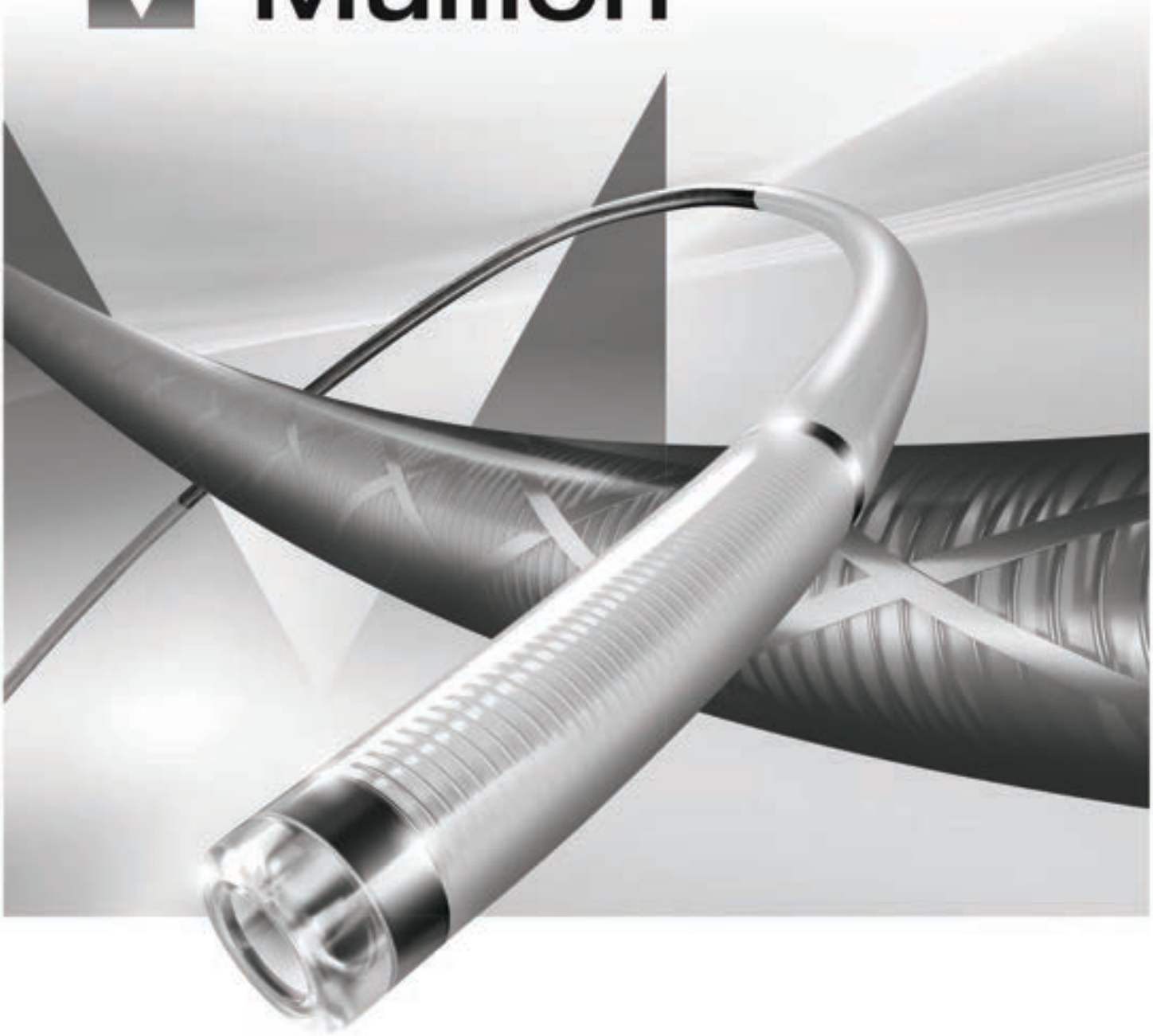


製造販売業者
HOYA Technosurgical 株式会社
www.hoyatechnosurgical.co.jp
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-4 TEL:03-5369-1710 FAX:03-5369-1711

電子添文をよく読んでから使用してください。
販売名：スーパーポア
医療機器承認番号：22200BZX00652000
販売名：リフィット
医療機器承認番号：22400BZX00222000

MIZUHO
Medical Innovation

Mullion®



先端柔軟性とプッシャビリティの両立を追求した
ミズホマイクロカテーテル　マリオン

販売名：ミズホマイクロカテーテル
製造販売承認番号：30700BZX00184000

ミズホ株式会社　https://www.mizuho.co.jp

本社：〒113-0033 東京都文京区本郷3-30-13　お問い合わせ　特販事業部 ニューロバスキュラーグループ TEL 03-6630-9916 FAX 03-3815-4772